

日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2020年2月27日 木曜日

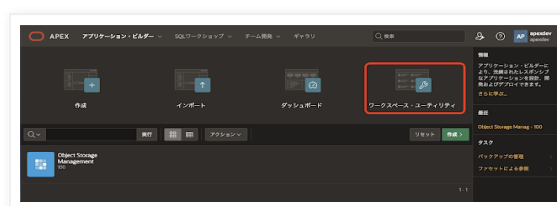
APEXからOCIオブジェクト・ストレージを操作する(4) - Web資格証明の作成

OCIオブジェクト・ストレージを操作するために使用するWeb資格証明を作成します。

Web資格証明の作成

オブジェクト・ストレージのアクセスに使用するWeb資格証明を作成します。

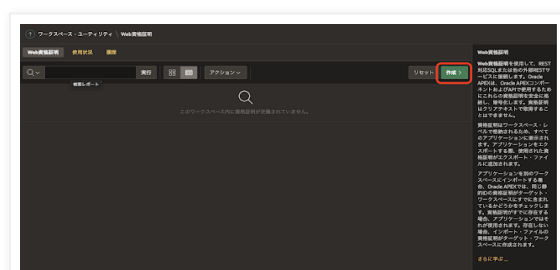
アプリケーション・ビルダーのワークスペース・ユーティリティを開きます。



ワークスペース・ユーティリティのWeb資格証明を開きます。



作成済みのWeb資格証明が一覧されます。作成をクリックします。



名前は**OCI API Access**、静的識別子として**OCI_API_ACCESS**を指定します。静的識別子は後に実装するコードの中で参照されるため、必ず**OCI_API_ACCESS**としてください。

認証タイプとして**Oracle Cloud Infrastructure(OCI)**を選択します。

OCIユーザーIDとして、構成ファイルのプレビューの内容に含まれている**user=**の値を入力します。

OCI秘密キーとして、opensslを使って生成した**apex_oci_api_key.pem**の内容を貼り付けます。

OCIテナンシIDとして、構成ファイルのプレビューの内容に含まれている**tenancy=**の値を入力します。

OCI公開キー・フィンガープリントとして、構成ファイルのプレビューの内容に含まれている**fingerprint=**の値を入力します。

以上を入力し、**作成**をクリックします。

作成されたWeb資格証明は、一覧に表示されます。

これにてWeb資格証明の登録は完了です。

続く

Yuji N. 時刻: 17:31

共有

<

ホーム

>

ウェブバージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.
